

## 三陽機器

## ロードマスター21HLD/SANシリーズ好評

国内でシェア№1のロードメーカー、三陽機器株式会社（寺前公平社長・岡山県浅口市里庄町新庄3858）。畜産作業で堆肥の積込み・運搬・散布作業や切返し作業、ラッピングロールの運搬など多岐に活躍するドッキングロード「ロードマスター21HLD/SANシリーズ」が好評だ。



▲ロードマスター21による堆肥の切返し作業

「作業性能と使いやすさをさらに向上させた21世紀の新型フロントロード」として好評のロードマスター21。HLDシリーズ（HLD20/25/30/35）は、適用トラクタ20～55%、SANシリーズ（SAN10/20/30）は50～130%で、中型・大型トラクタ向けドッキングロ

## 耕畜連携 Pick Up ●

ードとして、トラクタの能力を最大限まで発揮して水田・畑作から畜産作業まで多用途に活躍している。

畜産作業では、堆肥の積込み・運搬・散布や切返し、牧草の収集・運搬、牧草ロールの積込み・運搬や段積み保管作業、ロールサイレージのラッピングマシーンへの積込み、さらには畜舎の糞尿物処理や清掃作業とあらゆる場面で必要とされる。

愛用者からは「1本レバーで思い通りに動かせる使いやすいロード」「特にマイコン制御のオートスタンバイ機能が便利」「ロールの運搬に使用しているが、持ち上げ力、持ち上げ高さ共に十分」と性能・機能ともに満足の声が聞かれ、高評価を得ている。